Letter of the M.Y. elementary school

ひ び き　南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい　かがやく子 ～

学校通信　NO.324
令和　５年度　６月号
令和　５年５月３１日

「あいさつ」を通して・・・

副校長　浅野　真弘

新年度が始まってから、もう２か月が経ちました。子どもたちは急に上がってきた気温の中でも、体調管理に気を付けながら元気に学校生活を送っています。
私は、４月に本校の副校長に着任しました浅野真弘です。どうぞよろしくお願いいたします。

南山田小学校の子どもたちと出会って、最初に感じたのが、「あいさつをしてくれる子がとても多い」ということです。私は普段職員室にいることが多く、子どもたちと関わる時間は少ないのですが、昇降口や廊下などで会った時には、「おはようございます！」「こんにちは！」と元気にあいさつをしてくれます。私の目を見てあいさつしてくれる子もいて、子どもたちに会うたびにとても良い気持ちになります。もちろん私も、精一杯気持ちを込めてあいさつを返しています。

５月の生活目標は「あいさつをしよう」でした。各クラスで具体的な取組を考え、取り組んできました。「げんきよく」「自分から」「ニッコリえがおで」「顔を見て」など、どのクラスも素敵な視点で目標を立てていました。
月末を迎え、各クラスで振り返りをしています。意見をまとめ、朝会で発表してくれました。今回は４～６年生の発表でしたが、みんな堂々と話すことができていて立派でした。あいさつには、「自分も相手も気持ちが良くなる」「自然と笑顔になる」「互いの人間関係が良くなる」など、さまざまな良さがあります。実際にあいさつをしてみて、子どもたちは、どのようなことを感じたのでしょうか。良さを実感して、これからも続けようという気持ちを育むことができていたらよいなと思います。

６月には、５年生が上郷宿泊体験学習に、６年生が日光修学旅行に出かけます。他にも施設見学に行ったり、まちたんけんをしたりと、校外での学習を行う学年もあります。いろいろな場面でも、あいさつを通して施設やまちの人とかかわりを深め、よりよい活動にしてほしいと思います。
生活目標は変わっていきますが、これからも毎日気持ちの良いあいさつで満たされる学校でありたいと思います。保護者や地域の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。